

ほーわ通信

2019.11 月
vol.20

新札幌豊和会病院 院外広報誌 HOUWA

ご自由にお持ち下さい
TAKE FREE

・ 入職医師 ・ インフルエンザ ・ 友の会だより ・ お知らせ ・ 診療案内



10月入職医師の紹介

令和元年10月1日に当院常勤医師として渡部 敬之医師が消化器内科医長・内視鏡室長として勤務することになりました。

消化器医長・消化器室長



(わたなべ ひろゆき)
渡部 敬之

【診療科】内科／消化器内科

平成20年 高知大学医学部卒業

- ・日本内科学会 認定内科医／総合内科専門医
- ・日本消化器病学会 認定医
- ・日本消化器内視鏡学会 内視鏡専門医

【抱負】当施設で対応可能な消化器、救急医療を中心に広い分野での医療に対応します。

消化器内科について

食道疾患、胃疾患、小腸疾患、大腸疾患、肝臓疾患、胆道・胆嚢疾患、膵臓疾患。吐血・下血・腹痛・腸閉塞などの救急疾患から、慢性消化器疾患および消化器癌に対して、ほぼ最先端医療技術で、必要かつ十分な検査・治療を行うことができます。

当院での主な診療内容

当院は消化器に関する様々な診療・治療を行っており、内視鏡による大腸ポリープ切除や胆膵内視鏡検査（ERCP）、当院消化器外科との連携による手術治療や進行癌に対する抗癌剤治療なども行なっています。

消化器内科での主な検査

- 内視鏡検査：上部消化管内視鏡検査や下部消化管内視鏡検査、また、胆膵内視鏡検査などの検査が可能
- 大腸CT検査：内視鏡を使わない検査です。3次元的に観察、大腸全体像・病変形状が把握可能
- 腹部超音波（エコー）検査：肝臓、膵臓、胆嚢、腎臓、脾臓の状態を画像で診断



内視鏡検査



大腸CT検査



腹部エコー検査



診療日

診療日	診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:00	○	○	○		○	○

受付時間：午前8:45~11:30

担当医については広報誌最終頁の医師担当医表をご覧ください。

お問合せ

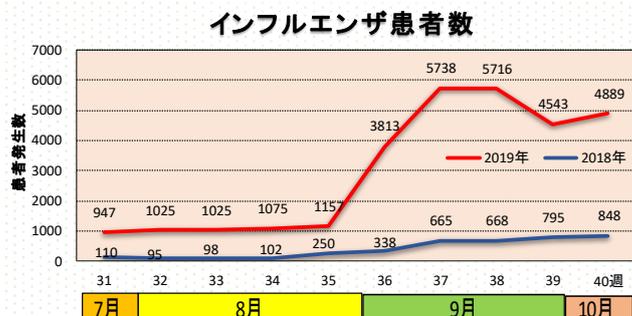
新札幌豊和会病院 医事課 Tel011-893-7000

インフルエンザ、今シーズンは2か月早い!

インフルエンザは例年なら12月頃流行期に入りますが、今シーズンは2か月ほど早いようです。インフルエンザは伝染性が強く、症状が激しく重症化しやすいことから、高齢者や乳幼児は特に注意が必要です。

なぜ今シーズン2か月早いのか?

これはグローバル化が影響していると考えられます。インフルエンザは、北半球である日本では10~3月に流行しますが、南半球では4~9月に流行します。インフルエンザは北と南を移動しながら流行しているのので、東南アジアなどの熱帯地域では雨期を中心に年間を通じてインフルエンザが流行しています。ここ3~4年で外国人観光客は増加の一途で、7月からインフルエンザの流行が確認された沖縄は、台湾をはじめとするアジア諸外国から直行便の乗り入れも多く、旅行者がインフルエンザを発症することも考えられます。それに今年はラグビーのワールドカップが日本で開催されていますので、ニュージーランド、南アフリカ、オーストラリア、アルゼンチンなど、南半球の参加国から多くのファンの来日も影響していると考えられます。



インフルエンザの予防法について



厚労省令和元年インフルエンザ予防ポスター

・流行時期前に、ワクチン接種を受ける

予防接種は発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。ワクチンの効果は一般的には5か月ほど持続します。毎年、定期的に接種することが望まれます。

・流行時期には体調を整えて抵抗力をつける

普段からの健康管理が重要となります。栄養と睡眠を十分にとり、抵抗力を高めましょう。

・流行時期にはウイルスに接触しないようにする

外出後の手洗いを心がけましょう。アルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です。多くの人が集まる場所では直接、感染した人の咳で飛んだしぶきを受けないようにマスクをつけることも予防になります



当院でのインフルエンザワクチン接種について (昨年より20日早めに接種します)

予約受付：令和元年10月7日(月)~ワクチンがなくなり次第終了とさせていただきます。

接種期間：令和元年10月15日(火)~

申込場所・受付時間：正面玄関右 月~金 9時から16時30分 土 9時から11時30分

接種料金：65歳以上⇒1,400円(札幌市在住者のみ)

13~64歳⇒3,850円

※65歳の方が1,400円で受けられるのは、令和2年1月31日までとなります。

※他市町村の方は、各市町村で料金が異なる場合があります。(65歳以上の方のみ)



※完全予約制となり、日時指定となります。

※友の会会員の方は、受け付ける際申し出てください。

お問合せ：新札幌豊和会病院 総合案内 電話011-893-7000

※不明な点、詳しく知りたい方はお電話下さい。



第4回秋の日帰り旅行を開催！

朝晩の日も短くなり、冬の訪れ感じさせる今日この頃、会員の皆さまはいかがお過ごしでしょうか。9月に行いました第4回友の会日帰り旅行についてご報告させていただきます。



最新の戦車を見学

9月20日金曜日「再挑戦!!千歳の裏」をテーマに第4回新札幌豊和会病院 友の会日帰り旅行を開催いたしました。昨年9月6日に発生しました胆振東部地震の影響で中止になっていました東千歳駐屯地資料館の見学を会員の要望により復活しました。今回は、参加者の体調も考慮し9月中旬の開催となりました。日帰り旅行に対する関心が高まっている為か参加者は年々増え第1回目の20名から今回の第4回では50名参加と毎回増えてきています。当日は混乱も予想されましたが受付開始時間の8時30分にきていただき、スムーズに手続きを済ませることが出来ました。予定通り9時に出発、車中にて國安会長・北川院長の挨拶の後、バスは札幌南インターを通り道央自動車道に入り千歳方面へ、9時40分に最初の目的地「東千歳駐屯地」に到着しました。日本一広大な駐屯地（札幌ドーム110個分）前に東千歳広報担当官の古家様にバスに添乗していただき、駐屯地内を案内していただきました。



会食・講演

駐屯地内の売店にて休憩、合間に売店で売られている一般ではお目にかかれない巨大な焼きそば弁当、サバイバルグッズに参加者は見入っていました。その後、資料館を館長案内で見学、東千歳の歴史や貴重な歴史的資料に見入っていました。その後東千歳に駐屯する第7師団の最新装備を見学し、12:05駐屯地を後にし、昼食会場であるホテルグランドテラス（旧日航ホテル）に向かいました。12:20グランドテラスに到着した一行は、2階鳳凰の間にて國安会長の挨拶の後、和食料理を楽しみながら、北川院長より「レスパイト入院」をテーマに今年から当院の新たな取り組みについて話していただきました。続いて昨年に引き続きの参加の福井乳腺・甲状腺外科部長に医療講演「乳がん検診の大切さについて」をテーマに話をさせていただきました。会食後の歓談の後、13:20分に午後の見学先であるえこりん村に向かいました。



銀河庭園にて

13:45分えこりん村に到着し、銀河庭園や牧場見学と迫りゆく秋の風景と動物たちとのふれあいを楽しんでいました。15:00には一同そろって、牧場で働く牧羊犬が羊を目的の場所まで誘導する「緑の牧場ショー」を楽しんでいただきました。



ゆったり牧場見学

今年は秋の風景に楽しむことに重点を置いたため、従来セットにしていた温泉入浴を省略させていただきました。15時30分えこりん村を出発し、当初の予定通り16時00分当院前に



資料館にて参加者と記念撮影

到着、総走行距離約100キロ、今までに日帰り旅行ではなかった晴天に恵まれ参加者からは「楽しい旅行でした」との言葉をいただきました。また東千歳駐屯地では、昨年の厚真町への災害派遣に実際に行かれた隊員の貴重な体験話を聞くことができました。日帰り旅行間際まで入院していました参加者もいましたが、旅行中特に体調を崩された様子もなく安心しました。これからも会員の皆様に楽しんでいただける旅行を企画していきたいと思っております。



森理事長が毎日新聞で紹介されました。

ラグビー・ワールドカップが9月20日に開幕し、連日、日本チームの活躍も含め熱戦が展開されています。国内では一段と盛り上がりを見せておりますが、当院医療法人豊和会の森理事長が、毎日新聞の取材を受け7月27日（土）朝刊に掲載されました記事の内容の一部を紹介いたします。



札幌ドームで負傷した選手の応急処置に当たる「マッチドクター」を務める森 和久さん（60）は、還暦の現役ラグーマンだ。地元チームで活躍する一方、高校ラグビーからトップリーグまで多くの試合に医師として立ち会ってきた。

高校時代ラグビーを初め、札幌医大でラグビー部を創設、一旦仕事でラグビーから離れ40歳を過ぎてから知人に誘われてラグビーを再開した。省略

W杯では1試合につき12人前後の医師が待機する。ピッチで負傷した選手に対応するには、国際統括団体ワールドラグビー（WR）が定める救急救命に資格が必要で、道内には有資格者は3人しかいない。森さんは15年ほど前からマッチドクターとして活動してきた。「世界中が注目する舞台で中途半端なことはできない。医療チームとして選手の安全を支えたい」と決意をにじませた。



医療公開講座のお知らせ



第57回医療公開講座

令和元年11月22日(金)

【会場】 当院地下1階 職員会議室（札幌市厚別区大谷地東2丁目5-12）

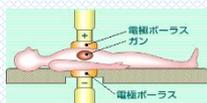
【時間】 15:30~16:30

【演題】 「下肢静脈瘤最新の治療について」

【講師】 新札幌豊和会病院 院長 北川 真吾



※ 講座終了後、個別相談にも応じますのでお気軽に声をかけてください。



第58回医療公開講座

令和元年11月28日(木)

【会場】 当院地下1階 職員会議室（札幌市厚別区大谷地東2丁目5-12）

【時間】 15:30~16:30

【演題】 「ハイパーサーミア（温熱療法）について」

【講師】 臨床工学科 主任 遠藤 昭洋



問い合わせ先

：新札幌豊和会病院（広報課）

電話：011-893-7000

（札幌市厚別区大谷地東2丁目5番12号）

新札幌豊和会病院外来担当医表

	診療科目	月	火	水	木	金	土
午前	外科	北川 (総合診療)	小谷 (総合診療)	小谷 (総合診療)	北川 (総合診療)	小谷 (総合診療)	小谷 (総合診療) (2,4)
		小谷 (総合診療)	笠井 (総合診療)	諸原 (総合診療)	小谷 (総合診療)		
	内科	須賀			高橋/杉浦		諏訪 (2,4)
	内科 循環器内科		只野/小林/金子 (予約)	大澤	大澤		大澤 (1,3,5)
	乳腺外科 甲状腺外科	福井(予約) (女性外来)		福井 (女性外来)		福井(予約) (女性外来)	
	腫瘍外科 消化器外科				北川	笠井 (総合診療)	笠井 (総合診療) (1,3,5)
	内科 消化器内科	桑原	桑原	渡部/桑原		桑原	桑原 (2,4)
							渡部 (1,3,5)
	救急科	森 (総合診療)	森 (総合診療)	森 (総合診療)	森 (総合診療)	森 (総合診療)	
麻酔科					大嶋 (ペイン) (9:00~10:20)		
午後	腫瘍内科 (予約)				セカンドオピオイド 福井 (13:30~14:30)		【受付時間】 平日 午前 8:45~11:30 午後 12:30~16:30
		福井 (温熱) (15:00~16:00)		福井 (温熱) (15:00~16:00)		福井 (温熱) (16:00~16:30)	土曜日 (午前) 8:45~11:30
	内科	森 (予約) <small>(睡眠時無呼吸症候群)</small>	大澤(じん肺) 森 (睡眠・禁煙) (予約)	森/(大澤) (じん肺・予約)	大澤(じん肺) (予約)		【診療時間】 平日 午前 9:00~12:00 午後 13:30~17:00
	内科 循環器内科	榎本(循環器) (14:00~)					土曜日 (午前) 9:00~12:00
	救急科	森 (総合診療)	森 (総合診療)	森 (総合診療)	森 (総合診療)	森 (総合診療)	
	肛門外科	小谷 (予約) (ストーマ外来)		(14:00~)		笠井 (予約) (ストーマ外来)	
血管外科	北川 (予約) (下肢静脈瘤) (14:30~)						

※ () 内の数字は第何週目かを表しています。→ (2,4) は2週目と4週目を表します

■ 休 診 : 日曜・祝日 救急の場合は24時間対応します。

● 診療科目

内科 外科 消化器内科 消化器外科 乳腺外科 大腸・肛門外科 循環器内科 腫瘍内科
腫瘍外科 麻酔科 人工透析外科 ペインクリニック外科 リハビリテーション科

● 専門外来

セカンドオピオイド/禁煙外来/睡眠時無呼吸症候群 (SAS) 外来/下肢静脈瘤外来

※ 都合により担当医が変わることがあります。事前に電話でご確認下さい。

※ 8月1日より地域包括ケア病床が35床から43床に増床しました。



医療法人豊和会
新札幌豊和会病院
SHINSAPPORO HOUWAKAI HOSPITAL

〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東2丁目5-12

☎011-893-7000

http://houwa.or.jp/shinsapporo

医療法人豊和会 新札幌豊和会病院 院外広報誌 「ほーわ通信」 vol.20 11月号

発行元：〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東2丁目5番12号 病院内 広報課

